

ゆめ

さくら

夢咲楽

～和輪話通信～

目次	■ さくら市青少年センター体験活動班のイベント…1	■ ICT研究班のICTワンポイントアドバイス………3 「SNSの肖像権の巻」
	■ キミチャレンジ ……………2	■ 平成30年度わわわ隊の活動報告……………4



11月25日(日)氏家公民館にて、さくら市青少年センター体験活動班のイベント、「ザ・チャレンジランキング2018&新米・けんちん、秋の味覚も大集合!!」が開催されました。

これは幅広い異世代交流を通じて、子どもたちの健全育成を目的としたものです。スーパーボールキャッチや空き缶釣りなど、誰もが楽しめるチャレンジゲームの後、地元の旬の食材を使用した新米おにぎり、けんちん汁をみんなで美味しくいただきました。

約3時間程度の交流でしたが、子どもたち以上に社会福祉協議会(いきいきクラブ連合会)の皆様にも楽しんでいただきました。また、中学生・高校生のさくらリーダーズの皆さんにもお手伝いいただき、これからの成長がとても期待出来る活躍ぶりに感激いたしました。

今後もこのような体験を通じて、子どもたちの成長をサポートできればと思います。

体験活動班 齋藤 康則



今回のチャレンジは 雨情オペラ

に挑戦しているみんなに
お話をきいたよ!

キミ★チャレンジ

みんなの挑戦を紹介するよ

雨情オペラに参加した きっかけは?

- 昨年参加してみて楽しかったから。
- 一緒に練習に参加している子どもチームのメンバーがとて面白い。



オペラに参加してみて 特に面白いと思うところは?

- (普段は合唱団に所属していて)歌だけじゃなくて、振り付けがあるところ。振り付けの先生がとっても面白い!
- 緊張感があるし、学びのレベルの次元がちがう!

オペラにチャレンジして自分の中に 変化はあった?

- 参加して自分自身の将来の目標が決まった!「オペラ歌手」になりたい!
- 堂々と恥ずかしがらずに公演を全部やり切りたい!
- 喜連川少年少女合唱団で指揮者をしていて、それが恥ずかしがらずにできるようになった。

最後にみんなが思う 「雨情オペラ」の見どころを 教えてください

ねずみの嫁入りのシーンに注目してほしい!

し どうしゃ

指導者さんからのメッセージ

オペラ講座では小学生から80歳代まで、一緒に楽しく歌やお芝居を練習します。さくら市オリジナルオペラ「雨情とひろとお月さま」で、天使たちや雨情の娘、美晴子を演じた子どもたち。今年は「ねずみの嫁入り」で可愛いネズミに挑戦です。子どもたちにつられて大人も元気いっぱい。オペラはますます盛り上がっていきますので、皆様宜しくお願ひいたします。

「雨情とひろとお月さま」作曲者 岩河智子



あまりに元気いっぱい、話を聞いているこちらが圧倒されてしまったほど! そんな彼女たちも練習となると真剣な表情に。みんなのがんばりの集大成、ぜひ氏家公民館ホールに足をお運びください。

わわわ隊 大河原 千晶



ICT ワンポイントアドバイス



友達が卒業アルバムからクラスメイトの写真を撮ってSNSに載せようとしていたんだけど、これって大丈夫なのかな？

それはいけませんね。本人の許可なく写真や動画をSNSにアップロードすると、相手の「写真を勝手に使われない権利」を無視することになってしまいます。自分の写真を勝手に友達に見せられたら、皆もいやですよ。



うわー！ そんなの恥ずかしいよ！

インターネット上では友達以外にも色々な人がそれを見たり、保存したり、保存した写真を更に別の人に送信したりします。知らない人の写真を勝手にSNSに投稿してしまった場合、怒って訴えられてしまうこともありますので、写真をアップロードする時はよく考えて、許可をとってから投稿しましょう。



【保護者の方へ - SNSへの写真の投稿にひそむ危険性 -】

SNSに写真を投稿する際、他人の肖像権を侵害する危険性だけでなく、投稿した写真によって、自分が犯罪の被害者になるという危険性があります。

アップロードされた写真の位置情報や背景から個人の自宅や学校が特定され嫌がらせの標的になったケース。空き巣やストーカーの被害にあったというケースもあります。個人が特定できるような写真の取扱いには十分注意しましょう。



平成30年度わわわ隊の活動報告

- 4月 ・ 第1回少年指導員会全体会実施
- 5月 ・ 市内小中高校あいさつ巡回活動実施
・ 農業体験「田植え」実施



- 6月 ・ 「青少年の非行・被害防止強調月間」氏家駅前広報啓発活動
・ 体験活動「わくわく探検隊♪ツインリンクもてぎの森で遊ぼうよ!」実施



- 7月 ・ 視察研修「栃木県警察本部」「栃木県庁」
・ 食文化体験「釜の蓋饅頭作り体験」実施
・ 市内小中高校あいさつ巡回活動実施
・ 和輪話通信35号発行

- 9月 ・ 市内小中高校あいさつ巡回活動実施

- 10月 ・ さくら市の子どもを考える会(第1回)「思春期の心・青少年の現状」
・ さくら市の子どもを考える会(第2回)「高校生との座談会」
・ 「子供・若者育成支援強調月間」氏家駅前広報啓発活動



- 11月 ・ 体験活動(異世代交流)「ザ・チャレンジランキング2018」実施
・ 和輪話通信36号発行
・ 市内小中高校あいさつ巡回活動実施



- 1月 ・ 市内小中高校あいさつ巡回活動実施
- 2月 ・ 体験活動「おもいきり雪遊び!」実施
・ 和輪話通信37号発行
- 3月 ・ 市内小中高校あいさつ巡回活動実施(予定)
・ 第2回少年指導員会全体会実施(予定)

あとがき

私達さくら市青少年センター少年指導員会は、「わわわ隊」の愛称で親しまれて、まもなく13年が経とうとしています。

昨年12月に開催されました「栃木の子どもをみんなで育てよう」運動フォーラムにおいて、私達の活動や取り組みについての事例発表の場をいただき、さくら市青少年センター少年指導員会の活動を多くの皆さんに伝えることができ、大きな励みとなりました。

新時代を迎えようとする今、行政や地域などのバックアップをいただきながら、私達「わわわ隊」は、さくら市の青少年の健全育成に取り組んでいきます。

わわわ隊 飯島 満



「わわわ隊」とは

「(和)やかに(輪)になって(話)そう。」
という、青少年センター少年指導員のみなさんの思いから、「わわわ隊」という愛称がつけられました。

■ 広報啓発班 飯島 満 ・ 大河原 千晶 ・ 岡村 浩雅 ・ 福田 克之 ・ 村上 佳彦 ・ 加藤 紘敬

さくら市の子どもを
みんなで育てよう

第3日曜は
家庭の日

ゆめさくら わわわつうしん
夢咲楽～和輪話通信～ 第37号
発行日 平成31年2月17日

発行 さくら市青少年センター(事務局 生涯学習課)
〒329-1492 栃木県さくら市喜連川4420-1
電話 028-686-6621 FAX 028-686-5368
電子メール syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp
市ホームページ http://www.city.tochigi-sakura.lg.jp